



感染の拡大が心配…



商売やっていけない…

安心して暮らせる東京へ いまこそ本気の 大規模検査を

日本共産党 は提案します

コロナを封じ込めるカギは、無症状感染者を把握・保護すること。そのためには従来の枠を超えたPCR検査の拡充が必要です。

医療・福祉施設
定期的(週1回など)に
社会的検査を

感染多発地域
モニタリング検査を
全国10万件/日の桁で

変異ウイルス
陽性者は
すべて検査を

雇用と営業まもる支援・補償ただちに

飲食店への一律1日4万円の協力金ではやっていけないと悲鳴があがっています。店の規模に応じ、営業が続けられるだけの協力金を出すべきです。また、納入業者、生産者など、補償がない事業者を支援し、持続化給付金の第2弾を決断すべきです。

東京都には1日最大6万8千件の検査能力があるのに、1日あたりの検査実施数は1万件にも届きません。政府や東京都もようやく「幅広いPCR検査」を言い始めましたが、いま問われているのは「本気」の構えです。

菅政権と小池都政
自民、公明、都民ファアの

科学無視
自己責任おしつけ

コロナ危機打開へ 根本的転換を

日本の人口一人あたりのPCR検査数は世界145位。新型コロナ対策のイロハである無症状感染者を把握する徹底的な検査には消極的。国民・都民に自粛をお願いするばかりです。自民党、公明党、都民ファーストの会と一体の小池都政も、コロナ対策を決めた都の補正予算も大半は国の支出金で、独自の対策はほとんどありません。

今夏のオリンピックは中止しコロナ収束に全力を
感染が世界中で続き、「安全・安心な大会」の保障がない以上、国民の命や健康を賭けて開催ありきで突っ走るのは、政治のやることではありません。いまからでも中止の決断を速やかにすべきだし、少なくとも中止するかどうかの是非を真剣に検討すべきです。

東京都議選
6/25告示
7/4投開票

政治の流れ変える確かな力

日本共産党 を伸ばしてください

まともな
政治を!

みんなで変える

市民と野党の共闘へ全力

政治を変える近道は政権交代。そのために共闘前進へがんばります。日本共産党を地方選挙でも伸ばしてください。

「政権公約」のたたき台を日本共産党は野党に呼びかけています。(右参照)

新しい日本をつくる5つの提案

- ① 格差をただし、家計第一の政治に。
- ② 憲法を守り、立憲主義をとりもどす。
- ③ いいなり外交やめ、自主・自立の平和外交へ。
- ④ 「グリーン・リカバリー」——自然と共生を。
- ⑤ ジェンダー平等を実現、個人尊重の政治に。

「グリーン・リカバリー」=コロナ危機で打撃を受けた経済・社会の回復において、気候変動の抑制や環境・生態系の保護の観点を重視する。

都政でも市民と野党の共同ひろげ転換を進めます

都議会 野党第1党

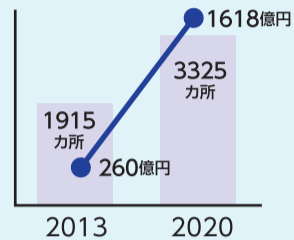
日本共産党が伸びれば 都政に願いがとどきます

都議会では日本共産党が野党第1党。前々回と前回都議選での躍進で、いまの18議席は国会なら100議席に相当します。都民の運動と結んだ粘り強い努力で、自民党、公明党、都民ファーストの妨害とたたかい、都政を動かしてきました。日本共産党を伸ばしていただければ、都民の願いをさらに実現することができます。

この8年間で保育所予算は6倍 認可保育園は約2倍に増えました

2013年に議案提案権を回復した共産党都議団は、保育園用地の取得を補助する条例案を提出。自民党や公明党は「パフォーマンスだ」と否決しましたが、都政は保育園増設の方向に舵を切りました。

認可保育園数と保育所予算の推移



少人数学級の全学年実施への 展望がひらけてきました

東京の公立小中学校は、一部の学年を除いていまだに40人学級編成で遅れています。日本共産党は長年にわたって少人数学級を要求。今国会で35人学級法が成立し、東京でも前進の展望がひらけてきました。

すべての学校体育館に エアコン設置の道ひらく

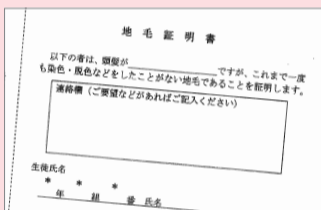
学校へのエアコン設置は教育に無用という、自民党の妨害を打ち破ったのは、世論とともに、日本共産党都議団の調査とねばり強い要求でした。

政務活動費の 適正化もリード

共産党都議団は早くから領収書を自主公開。飲食への使用禁止は他党も動かし都議会のルールに。

中小企業・小規模企業振興 条例がついに制定へ

「条例がないのは3都県だけ」——共産党都議団が迫り、ようやく2018年に知事が提案。共産党の提案も反映されて、小規模企業支援にも活かせる条例になりました。翌年の予算で、地域金融機関による事業承継事業が新たに実施。多摩地域での創業支援拠点の整備・運営も始まりました。



↑ある都立高校で実際に提出が求められている書類

校則問題、性被害救援など

ツブブツの髪型禁止などの理不尽な校則や、痴漢被害者の声を都議会で全面的にとりあげるなど、これまで都政の光が当てられてこなかった新しい分野にもとりこんでいます。

希望ある新しい政治を東京から

1 コロナ禍で浮き彫りになったゆがみをただし 命を守る「ケア」に手厚い東京に

「自助」の押しつけをやめ、医療・介護・障害福祉・保育を拡充し、人びとを支える「ケア」に手厚い東京をつくります。

2 羽田・外環・カジノ…… “稼ぐ東京”より 都民の安全、福祉・子育ていちばんの都政へ

大企業に「儲ける場」を提供することばかり熱心で、安全無視の都政を転換し、住民の福祉に力を尽くす自治体本来の姿を取り戻します。

3 個人の尊厳まもり、 ジェンダー平等実現へ

差別や分断をなくし、だれもが自分らしく生きられる社会をめざすとくくみを首都・東京からすすめます。



共産党都議団は女性比率 73%。団長、幹事長も女性です。

保健所や病院を削減する 政治はもう終わりに

Change!



保健所を71カ所（1994年）から31カ所に削減し、都立病院も半減させてきた自・公の政治。自・公・都民ファの小池都政はいま、残る8つの都立病院と公社病院6つを「独立行政法人」による運営に変え、都からの財政支出を削減することをねらっています。

そんなことになれば、コロナのような感染症医療だけでなく、周産期や救急、島しょ、障害者医療など、民間医療機関では担いきれない「採算の合わない」医療は困難に。こんなことを許すわけにはいきません。

日本共産党都議団の 予算組み替え提案

都民のねがいを実現するための予算の組み替えを毎年提案しています。今年度は●コロナ検査体制の拡充●子どもの国民健康保険料（税）均等割の減免●補聴器購入費用の補助●シルバーパスの改善など計77項目を提案。東京都の予算7兆円のわずか2.3%を見直せば実現できるプランです。日本共産党の提案に自民、公明、都民ファなどは反対し、否決しました。

日本共産党 のことをもっとよく知ってください

中央委員会
ホームページ



東京都委員会
ホームページ



都議会議員団
ホームページ



4/21（水）午後6時30分～ 日本共産党オンライン演説会
翌日以降も録画を配信します。ぜひご覧ください。



4/21（水）
午後6時半より
志位和夫 委員長がお話します
日本共産党演説会
総選挙・都議選の予定候補を全員紹介
主催 日本共産党東京都委員会 ☎ 03-5972-1621

演説会の配信は
こちらから

